



ネクスト香川「EMC講習会」の開催報告

公益財団法人かがわ産業支援財団が設置する「かがわ EMC 技術研究会」では、令和6年度の「EMC 講習会」を開催いたしました。

今回は、かがわ EMC 技術研究会会長で、京都大学名誉教授の和田修己氏をはじめ、ウルト・エレクトロニクス・ジャパン株式会社廣田大輔氏、星和電機株式会社榎田陽太郎氏に、EMC 技術の要となるノイズ対策について、御講演いただきました。

電波暗室を使用されている県内外の企業や関係行政機関などからの 55 名と、展示企業5社の参加をいただき、今後とも、講習会を参加者相互の EMC 対策技術の向上に資する場として有効活用することを、確認し、盛況のうちに終了いたしました。

■開催日時 令和6年 11 月 21 日(木) 13:30～16:00

■会 場 香川県産業技術センター 3階「研修室」
〒761-8031 高松市郷東町 587-1

■対 象 一般

■内 容

1 開会挨拶	公益財団法人かがわ産業支援財団 理事長 近藤 清志
2 講演①基礎からの EMC 設計—回路とケーブルのグラウンド グラウンドは 0V の基準電位ということになっているが、EMC 設計の観点でグラウンドを正しく理解している人は少ない。良いグラウンド、良い接地とは何か、基本から考える。	かがわ EMC 技術研究会 会長 京都大学名誉教授 和田 修己氏
3 講演② 回路シミュレータを用いたノイズ対策の概要 無償の回路シミュレータとして広く用いられている LTspice の概要と EMC 対策への活用方法について、ノイズ対策シミュレーションにおいて見落とされがちなポイントを踏まえ、実機デモを交えて解説する。	ウルト・エレクトロニクス・ジャパン株式会社 フィールドアプリケーションエンジニア 廣田 大輔 氏
4 講演③ ノイズ源特定ツールを用いたノイズ対策の概要 エミッション測定用のアンテナ又は LISN と、ノイズ探索用のプローブを同時に測定することで「寄与度」を算出し、真のノイズ源特定を、実機を使い解説する。	星和電機株式会社 コンポーネントシステム事業部 営業部営業三課 榎田 陽太郎 氏
5 閉会挨拶	かがわ EMC 技術研究会 会長 京都大学名誉教授 和田 修己氏



講習会会場



和田氏 講演